

韓国の国立公園における自然環境保全のための利用規制について

○趙 泰東（千葉大学大学院自然科学研究科）
油井正昭（千葉大学園芸学部）

韓 国、国立公園、利用規制、自然環境、保 全

1、研究の背景と目的

韓国では、1970年代から経済の急速な発展と共に、道路網の整備が進み、全国各地域が1日以内で到達できるようになった。その結果、国立公園の利用機会も多くなり、レジャー・レクリエーション活動が盛んになった。国立公園の利用者は1986年に約2,400万人、1991年は約3,200万人となり、6年間に約36%も増加した¹⁾。

一方、このような利用者の急増は、国立公園の自然環境に大きな影響をもたらすようになった。このため、国立公園の管理運営を担当する国立公園管理公団（以下「管理公団」という）では、破壊された自然環境の回復と共に自然を保護するため、利用に対する自然休息制、山火事予防制、野営・炊事規制などの規制制度を設けている。このような規制措置については自然休息制を適用する区域設定に当たり、自然生態系や景観評価の研究を基礎に決定していないという問題の指摘がある²⁾。

本研究は、この規制制度のなかで自然休息制については既に発表されているので³⁾、山火事予防の登山規制、野営・炊事規制の2種類の利用規制制度に関して調査を行い、そこから発生する諸問題を考察することを目的とした。

2、研究方法

- 1) 管理公団が管理を行っている18カ所の国立公園中、代表的な山岳国立公園として智異山国立公園、雪岳山国立公園、俗離山国立公園の3国立公園を対象とした。
- 2) 対象国立公園の現地調査を行い、利用者の利用行動を把握した。
- 3) 管理公団の公園管理に関する資料の収集、分析から規制制度の特徴、そのための発生している問題点を抽出して考察を加えた。

3、利用規制制度について

3-1 山火事予防の登山規制

山火事予防の登山規制とは、自然公園法第36条に基き、国立公園の自然環境を山火事から保護することを目的に、原因者になる公園利用者に対して規制を行うことである。表-1は山火事予防制と自然休息制の両規制と登山道の状況を把握しまとめたものである。

3国立公園は、毎年一定の期間を決めて山火事予防のために利用者に対する登山規制を行っており、智異山国立公園を例にすると、毎年3月15日～5月31日と11月15日～12月5日の期間は、全登山路42路線のなかで28路線を規制している。また、これ以外にも自然休息制として5路線を規制するので、計33路線の立ち入りが禁止されている。したがって、この期間には残り9路線に全利用者が集中する状態になる。智異山国立公園の利用者につ

表-1 山火事予防規制・自然休息制規制と登山道との関係

区 分	山火事予防規制対象		山火事予防規制対象外		自然休息制規制対象		規制対象	規制対象外	計
	路線数	路線距離	路線数	路線距離	路線数	路線距離	路線数	路線数	
智異山	28	268.5Km	9	46.0Km	5	34.7Km	33	9	42
雪岳山	7	69.2	7	23.0	5	32.8	12	7	19
俗離山	8	47.2	2	18.0	1	3.9	9	2	11

いて管理公団の集計を参考にすると、1990年5月の1カ月間は約30万人が登山している。この利用者数は規制が行われていなければ、42登山路のうち自然休息制の5路線を除く、37路線に分散利用すると考えられる。しかし、山火事予防規制の期間中は、33路線が規制されているので、30万人の利用者は9路線に集中したことになる。このように、山火事予防の利用規制期間になると、限定された登山路に利用者が集中し、登山路は過密利用を招くと同時に、沿道の自然環境への影響を深刻化させると思われる。

利用者が山火事の発生原因者として、実際にどのくらいの割合を占めるかを調査したのが表-2である。この表-2に示したように、1988年と1989年の2年間に20カ所の全国立公園で24件の山火事の発生があった。このうち公園利用者の原因は、わずか3件である。残りの21件は宗教行為者、農民、薬草採取者などが発生原因者となっている。調査対象の3国立公園には、利用者による山火事の発生はなかった。

3-2 野営・炊事規制制度

現在、韓国の国立公園では、利用者の野営・炊事から発生したゴミ・汚物の問題が極めて深刻な状態にある⁴⁾。そのために、自然公園法第36条に基づいて野営・炊事規制制度を定めている。この規制制度は、公園内の自然環境保全のために野営行為の一切を禁止し、この規制に違反したときは、罰金が科せられるという厳しい内容で、管理公団が許可している野営場と山荘以外の場所を全て対象にしている。規制対象から外れている山荘というのは、登山者用に緊急時の避難場所として設置されている施設である。ここで問題として取り上げるのは野営規制についてである。3国立公園の野営場状況を示したのが表-3である。規制制度ができる前にあった野営場のうち、規制対象になった野営場がかなりの数になっている。例えば、

智異山国立公園では、規制前に13カ所の野営場があったが、このうちの10カ所が規制対象になり、現在野営ができるのはわずかに3カ所になっている。ここで問題になるのは、広大な面積の国立公

表-2 1988,1989年の全国立公園の山火事の発生原因

発 生 原 因	宗 教 行 為 者	周 辺 農 民	登 山 利 用 者	薬 草 採 集 者	原 因 不 明	そ の 他	計
件 数	5	5	3	2	4	5	24

雪岳山国立公園：3件；薬草採集者・宗教行為者・原因不明

智異山国立公園：1件；原因不明、俗離山国立公園：1件；原因不明

園は各利用地区により到達ルートが異なっており、野営をしながら公園を利用しようと考えている人々には、大変不便な状況にあるといえる。

こうした現状を示したのが図-1である。また、各国立公園に入る到達ルート数と現在野営が認められている野営場数を示したのが表-4である。この図-1及び表-4にみるように、3公園ともに公園への到達ルートは多いが、許容されている野営場の位置とルートとの関係から判断して、この状態では公園を円滑に利用するには許容野営場の位置、数ともに利用に対応しているとはいいがたいと考える。

こうした状況から発生している問題は、広大な国立公園のなかで一定地域だけ野営を許容し、他の場所は全て規制することが、かえって自然環境破壊の範囲を広げてしまっていることである⁵⁾。この現状を実証するのが写真-1である。この写真は、俗離山国立公園大野山地区の野営規制を行っている場所である。しかし、この場所から野営が認められている場所までは数十Km離れている。このため、利用者は距離的にも、利用行動的にも規制区域内で野営を行っている状態である。

この実態を解決するには、到達ルート別の利用者特性と利用者の行動特性に関する基礎調査を進めながら、到達ルートと公園内の利用ルートの整理統合を図ることも必要であり、

表-3 野営・炊事規制と野営場の関係

公園名	野 営 場		
	規制対象	規制対象外	計
智異山	10	3	13
雪岳山	1	2	3
俗離山	1	1	2

表-4 到達ルート数と野営・炊事規格外野営場

公園名	到達ルート数	野営場
智異山	21	3
雪岳山	9	2
俗離山	12	1

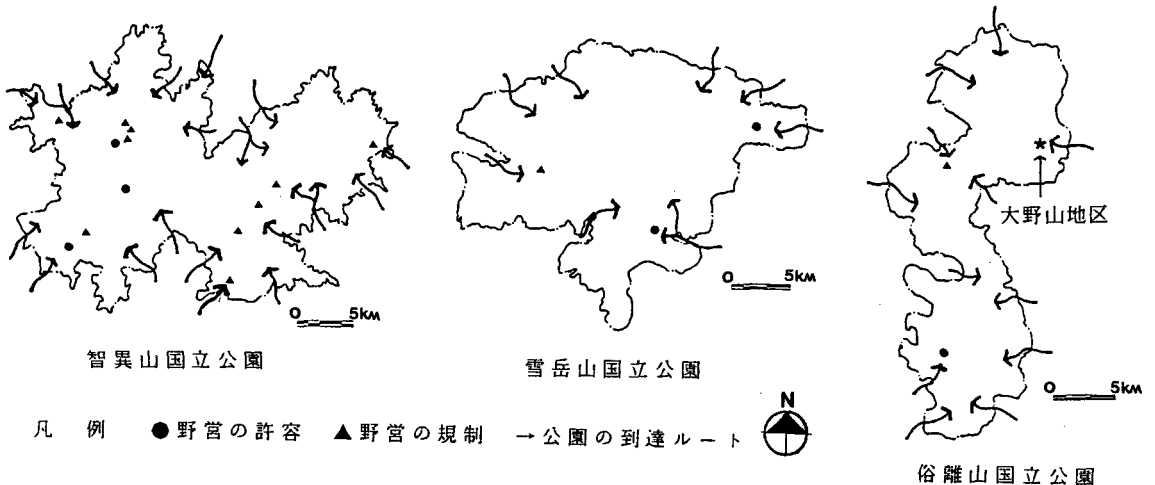


図-1 3国立公園の野営場と公園到達ルート

その上で各ルートに対して野営場の確保と自然環境管理の徹底が必要である。そのためには調査費、到達ルート整備と野営場設置費、自然環境管理費、等の経費の確保が行わなければならない、その点の努力を管理公団は優先的に行うことが重要である⁶⁾。

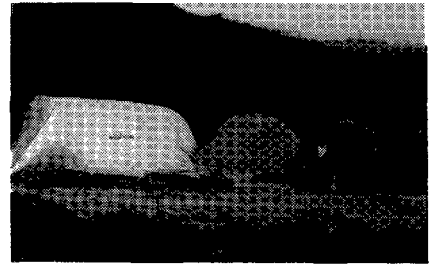


写真-1 俗離山国立公園
大野地区の野営状況

4、要約

国立公園の自然環境を保全するために実施している利用規制を調査し、その結果の考察からつぎの知見を得た。

- 1) 山火事予防制の利用規制では、山火事発生原因がレクリエーション目的の公園利用者より他者が主な原因となっており、他者に対する規制措置を検討する必要がある。
- 2) 山火事予防制による登山ルートの規制は、限定された登山ルートに利用者を集中させ、過密利用の問題や自然環境破壊が広がってしまう原因になっている。したがって、利用ルート別の利用行動、沿道の自然環境の実態などに関する基礎調査を行い、その上で現行の山火事予防の規制制度の見直しが要求される。
- 3) 野営・炊事規制制度では、公園到達ルートと許容されている野営場の位置や数の調和がとれていない。そのため、規制地域で野営が行われており、その結果自然環境の破壊が進んでしまっている。この点の是正には、各国立公園の地区別到達ルートと公園利用ルートの整理総合、地区別に円滑な利用ができるように野営場の配置が必要である。

引用・参考文献

- 1) 韓国国立公園管理公団(1991)：91公園管理業務資料集, 32
- 2) 李景宰(1992)：国立公園の生態系側面の研究：国立公園管理公団職務教育, 48
- 3) 2)と同じ
- 4) 趙泰東・石井弘・油井正昭(1991)：韓国の国立公園における利用者のゴミ処理に関する研究：日本造園学会関東支部大会研究・報告発表要旨9, 39-40
- 5) 趙泰東・權尚俊(1990)：利用者意識調査を通じた野営場開発計画に関する研究：日本造園学会関東支部大会研究・報告発表要旨8, 19-20
- 6) 趙泰東・石井弘・油井正昭(1993)：韓国の国立公園の予算からみた管理運営の問題点について：千葉大学園芸学部学術報告47, 133-138